

平成 30 年 5 月 14 日

各 位

上場会社名 Mipox 株式会社  
代表者 代表取締役社長 渡邊 淳  
(コード番号 5381)  
問合せ先責任者 取締役執行役員経営管理本部長 原田 尚知  
(Tel 03-6911-2300)

## 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2019年3月期から2021年3月期の3ヵ年を対象とする中期経営計画を策定いたしましたので、その概要を下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 中期経営計画策定の背景

Mipoxグループでは、今後のさらなる成長・企業価値創造のため、新たにグループの「使命」および「志」を策定し、「エンジニアリング」をキーワードとして「経営基本方針」を刷新いたしました。

Mipoxの「エンジニアリング」とは、社会やお客様に付加価値を創造し続ける精神、姿勢を表します。我々のコア技術「塗る・切る・磨く」で、その分野のプロフェッショナルとしてチャレンジし続け、社会やお客様が実現したいことを具現化し、世界を変えていきます。さらに、お客様の成功のための付加価値を創造する環境をつくるため、多様な働き方を推進してまいります。

当社のコア技術である「塗る・切る・磨く」で、創業100周年にあたる2026年3月期に300億円の売上達成を目標とし経営に邁進してまいります。

#### 2. Mipoxの使命

『塗る・切る・磨くで世界を変える』

#### 3. Mipoxの志

『Japanese No.1 Abrasive Manufacturerとニッチトップコンバーター』

#### 4. 経営基本方針

- (1) 「エンジニアリングアプローチによる製品事業の付加価値向上」
  - ・お客様の成功を支える高付加価値製品の開発
  - ・Mipoxと日本研紙のクロスセルによる、ソリューション視点での幅広い製品の提供
- (2) 「受託事業からエンジニアリングサービス事業への転換」
  - ・受託業者からお客様にとってのエンジニアリングパートナーへ
  - ・お客様の欲しさを提供する「ワンストップソリューション」の実現
  - ・受託生産能力の増強による、よりタイムリーなサービスの提供
- (3) 「早い変化と多様性に対応できる経営基盤の整備」
  - ・積極的なIT投資、IoT・AIを駆使した「自動化・省力化・省人化」の推進
  - ・BCPおよび内部統制のさらなる強化
  - ・多様性を尊重した「働き方改革」、人材育成の推進

## 5. 数値目標

(単位:百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
売上高	8,400	9,300	11,000
営業利益	417	650	990
営業利益率	5%	7%	9%

以上